

8月6日（木）<sup>ひろしまげんぱく</sup>広島原爆<sup>ひ</sup>の日

なつ休みに入って、一週間がたちました。

中郡小学校のみなさん、元気ですか？

ここ最近、30度をこえる日が続いています。暑い日がつづく、家の中においても、熱中症になることがあります。外に出るときはかならず帽子をかぶったり、こまめに水を飲んだりするなど、気をつけて生活してください。

さて、今日は被爆から75年目の「原爆の日」を迎えました。

今年の平和宣言で、広島市の松井一実市長は次のように述べています。

『今の広島があるのは、私たちの先人が互いを思いやり、「連帯」して苦難に立ち向かった成果です。（中略）世界中の人々が核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて「連帯」することを市民社会の総意にしていく責務があると考えます。』

破壊尽くされた広島は、当時は〈75年間は草木も生えぬ〉と言われましたが、今は世界中の人々が訪れる平和を象徴する都市となりました。歴史を学ぶ意義、それは、過去の悲惨な出来事を学ぶことで、その中の苦い過去を繰り返さないことであると、広島の人々は教えてくれています。

今、私たちは、新型コロナウイルスという新たな脅威に立ち向かい、「連帯」して、乗り越えていかなければならないと、改めて感じました。



首都圏を中心に、感染者数の増加傾向が続いています。

そこで、このたび「山形県における新型コロナウイルス感染症注意・警報レベル」が見直され、それにあわせ学校の対応についての通知が届きましたので、お知らせします。

日本人が「連帯」して乗り越えていきましょう。